

## なにを するのか

### 子どもに たいして

読書の きっかけを つくります

読書をつづけるのを てだすけ します

本や 読書について おしらせ します



### 子どもを そだてている 人に たいして

子育ての 役にたつ 本や 情報をおしらせ します

子どもと いっしょに 読書を たのしむ おてつだいを します

### いつでも どこでも 読書ができるために

地域や、学校園、市立図書館に 本などを そろえます

子どもの 読書を てだすけする 人を そだてます

みんなで きょうりよくして とりくみます

この計画は、市の ホームページで 見ることができます

(URL : <https://www.lib-sakai.jp/kodomodokusyo/index.htm>)

堺市立中央図書館  
平成31年3月発行

# さかいし こ ども 読書活動推進計画 堺市子ども読書活動推進計画

つながる・ひろがる 堺っ子読書活動

本はともだち



堺っ子読書活動

## どんな 計画 なのか

堺市が、どのように 子どもの 読書 (本をよむこと) に 取り組んでいくかを、書いた計画で、平成16年に 作りました。すべての 子どもにとって、よりよい 計画にするために 平成31年2月に あたらしくしました。

## なぜ 子どもの 読書は 大切なのか

子どもは、本を読むことで、ことばを おぼえます。いろいろな ことを 感じとって、それをつたえる ちからをつけます。あたらしい ものをつくりだしていく ほうほうも みにつきます。

自分から 本を読んで、いろいろなことが わかると、楽しかったり、うれしかったりします。このことは、自分で 考えて、自分で調べて、自分で決められる 大人になる きっかけになります。

みんなで いっしょに ひとりひとりの <sup>こ</sup>子どもの <sup>せいちょう</sup>成長に あった <sup>とりぐみ</sup>取組を していきます



かてい  
家庭(うち)

<sup>えほん</sup>絵本の おもしろさ  
たのしさを つたえる



いろいろな <sup>ほん</sup>本を  
しょうかい する



ちいき  
地域(きんじょ)

よみたい きもちを  
おうえん する

いっしょに  
<sup>えほん</sup>絵本で あそぶ



<sup>ほん</sup>本をえらぶのを てつだう



ひとりひとりに あった <sup>とりぐみ</sup>取組

<sup>しりょう</sup>資料や <sup>じょうほう</sup>情報をつたえる  
そのつかいかたを おしえる



しりつとしょかん  
市立図書館



<sup>こ</sup>子どもが <sup>ほん</sup>本の おもしろさや  
たのしさを つたえるのを てつだう



がっこうえん  
学校園

<sup>こ</sup>子どもの <sup>どくしょ</sup>読書に <sup>と</sup>とく <sup>く</sup>取り組む ひとたちの つながりをつよくします